としました。

当時の東札幌駅 人々に親しまれ されたのは、 らなる発展を てきました。 局の名前か 札幌駅と郵 和三十四年 名称が改称 地域のさ 国鉄の

転したことに始まります。その啓通)に沿って十四戸の家が移路(現在の国道十二号)に直角路(現在の米里・行いた場別をは、明治五年に開拓道東地幌は、明治五年に開拓道 富與札幌市長によるもので、「本地区の命名は、当時の意日 と「南郷通」から一字ずつ 「本郷通」としました。 年に開拓道

地区画整理事業により、 へと姿を変えました。 部でのどかな田園地帯でしたこの地域は、かつては南郷の 昭和三十一年に始まった土 当時の高田だかがだ 本郷 住宅地

横道は、本通りに対する横通り

「横丁(町)」という

の繁栄の祈りを込めて「栄」の「界通」の「さかえ」に、地域であったことから、 と豊平の境界をなす道路が通っが終了した昭和三十八年、白石 れました。 文字を当て、 0) 地域は、 「栄通」 区画整理事業 と命名さ

栄通り

川かわしも 下・川北

の町村制施行後、厚別に植したのが始まりで、日本の地域は、明治十二 北」として、昭和四十二年に、は、その一文字ずつを取って「川 にあたるということから「川 と命名されました。 また、川下と北郷の間の から分かれました。 明治十七年に入 厚別川の川下 昭和七年 地

ました。

国道275号 四東米里 **建**条川 72米里 6 菊水元町 **初川北** 県 新港州里道 JR函館本線・千歳線 6 菊水上町 地下鉄東西線 2中央 6菊水 5北湖 厚別邇 3東札幌 平和通 四流通七 9栄通考療法 平和通 南鄉通 B

地名の由来もここにあり、「米初めての収穫も行われました。水稲栽培が行われ、二年後には的な条件を利用して、早くから

まります。

ここでは、

水が豊かな地形

が豊かに実る里」という願いを

「米里」と命名されま

10

現在は、JRや国道十二号、からそう呼ばれていました。からそう呼ばれていました。からそかがは地帯であったことから、沼地、湿地帯であったことかの一部だった場所で、開拓当の一部だった場所で、開拓当 一部だった場所で、開拓当区と分区する前は「大谷地」この地域は、平成元年に厚

流通

セ ンター

12

米ねさと 東米里

戸の農家が入植したことに始この地域は、明治二十三年に

白石 3 2006 ① 広報さっぽろ

「流通センター」とし

物流拠点として整備され、分区路交通網を利用した道内物資の南郷通、道央自動車道などの道